

# 新しい世と

～1000年のときをこえて～ 十五訂版



⑧開発の様子



細い管がたくさんあるようだけど、何をしているところだろう。

私たちの会社では、⑤の写真のようなワイヤーを開発・製造・販売しています。ワイヤーといっても使い方は様々です。コピー機の中の機械を動かすもの、つり糸・くつのフィット用など。今、私たちが特に力を入れているのは、血管がつまったり、せまくなったりしたときに、その血管を治りようするためのガイドワイヤーの開発です。心臓血管を治りようするために使用されるガイドワイヤーは、国内では約80%、海外では約40%が、私たちの会社の製品です。これからも、ものづくりの伝統と文化が息づく瀬戸で、人の生活や人生に関わる製品を開発していきたいと思ひます。



⑨機械



粉をつくるのが得意な会社だそうだよ。この機械でどんな粉を作っているのかな。

私たちの会社では、電子素材、医薬品、肥料などあらゆる分野で使用される「粉」をつくる機械を開発して国内外にとどけています。みなさんも飲んだことのある、インスタントココアやスポーツドリンクの粉をつくったこともあります。②の写真はえん筆の「しん」と同じような炭素の粉ですが、赤血球の半分ほどの大きさです（赤血球の直径は1mmの1000分の7ほどです）。粉にする技は、国内トップクラスだと自信もっています。



鉄よりもはるかに硬い金属の製品をつくっているそうです。



⑩製品

私たちの会社では金属の加工を得意としていますが、特に超硬合金という、鉄よりもはるかに硬いものの開発技術では国内有数です。たとえば、④の写真の部品はジャムのふたの金型ですが、何度ふたをつくってもこわれません。また、自動車はたくさんの部品でできていますが、私たちの会社がつくっている部品なくしてはできないものがあります。たのまれた製品を、正確につくるのが私たちの強みです。



⑪焼成をする機械

超硬合金をつくるためには、やきものをつくるのと同じように、焼成を行います。



②・③・⑤の写真の会社は水野校区、④の写真の会社は幡山西校区にあります。瀬戸にはこの他にも、私たちの生活を支える工業製品をつくる会社がたくさんあります。そこでは、多くの人々がプライドをもって働き、瀬戸や瀬戸市民のために役立つような活動もしています。みなさんの身近にも、そんな会社がきっとありますので、調べてみましょう。